



ゆきやこんこ あられやこんこ



ないてはどしょうをこませた

高齢者のアイドル『友多互愛』が令和3年12月15日(水曜日)に、2年振りに瑞穂区在宅ディセンタを訪問。施設利用のお客さん12名と『友多互愛』の12名は似た年齢層、直ぐに意気投合し和気あいあいであれま〜懐メロ・唱歌・童謡を楽しく♪歌い笑い会場を盛り上げました。

濃い目の化粧と華麗なフラダンスの衣装で入場。お客さんの手拍子で今日も来ました『友多互愛』が・・・一緒に元気よく歌って笑いマショウの始まりです。

①軽く頭の体操、勝ち・負けジャンケン・グーに負けるのは？まだまだ大丈夫です！！

②ハーモニカ演奏で歌いましょう、「雪」「よいこの町」「シャボン玉」手拍子をしながら『リンゴの唄』腕を交互に上げて「エッサ エッサ エッサホイ サッサ」「どんぐりコロコロ」「負けるな負けるな和尚さんに負けるな」何十年か前？を思い出し、唄いながら腕の上げ下げに苦戦です。

③大須演芸場の方から来たマジシャンは前座用マジックを披露。あれまー??!!

④認知症理解学習P紙芝居『お爺ちゃんは釣り名人』皆さん、目を点にして紙芝居を見ていました。お爺ちゃんと孫の楽しい会話、孫の世話をしていた頃を思い出したのかな?!

⑤お別れは『友多互愛』の可愛い熟女のフラガールが腕・脚・腰を軽やかにフラダンス『月の夜は』を披露。お客さんも笑顔と一緒に椅子の上で腰をフリフリ、♪月の夜は浜に出てみんなで踊ろう椰子の葉陰〜♪

あ〜さようならさようなら元気で居てね・・・

お客さん(〇〇)♪楽しかった?!ありがとう、可愛い元気な笑顔を見せていただき、こちらもあります。

まだコロナの先行きが不透明な中『友多互愛』に声を掛けて頂いた在宅サービスのスタッフとお客さんに感謝します。



「おじいちゃん ぼくの顔 忘れないでネ」



あ〜みんなで踊ろう 椰子の木陰で♪